

伊賀市 事務事業評価シート

整備事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1294		神戸地区市単農業集落排水施設整備事業	10		農業集落排水事業特別会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	01		事業費
			02		建設改良費
			01		建設改良費
担当部課名		建設部下水道課	102		市単農業集落排水施設整備事業
作成者氏名	松本 秀喜	連絡先	22-9821	07	神戸地区市単農業集落排水施設整備事業

事業の計画・内容

農業集落からの生活雑排水が農業用水路に流入し、水質が悪化して農作物に生産障害を起し、また、悪臭、蚊、ハエ等の発生源となり、生活環境が悪化している状況でありますことから、生産障害の解消、また、生活環境の改善を図り、併せて、公共用水域の水質保全に資するため、農業振興地域内の未整備地区を本事業により整備します。	1 整備面積等	計画区域面積 123ha(団体営事業含む) 計画処理人口 2,570人(団体営事業含む)
	2 規模・構造	処理施設 1式 管路施設 5.4km
	3 総事業費(千円)	461,250

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
支出内訳(千円)	事業費(B)	9,179	41,000
	委託料	7,910	32,600
	工事費	1,269	6,800
	その他		1,600
合計(A+B)	12,779	44,600	99,900
財源内訳(千円)	特定財源		
	国庫支出金		
	地方債		36,900
	受益者負担		4,100
その他特財			
一般財源	12,779	3,600	3,670
上記 ~ に関する特記事項			

根拠法令・要綱等
浄化槽法・水質汚濁防止法・村づくり交付金実施要綱
伊賀市農業集落排水事業分担金徴収条例
関連事業

事業年度
開始年度 平成 17 年度 終了年度 平成 23 年度

進捗状況

区分	年度				
	H17	H18	H19	H20	H21
委託料					
工事費					
進捗率(%)	3	12	33	53	74

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
事業進捗率 (投資事業額 / 総事業費)	全体総事業に対する投資済事業費の比率とすることにより、事業の進捗状況が把握できます。	平成 23 年度 100
接続率 (接続人数 / 計画処理人口)	事業完了後、施設への接続人数(処理人口)を増やすことは、生活排水処理率の向上に繋がります。併せて、使用料金の増額により、健全な経営ができるとともに適正な施設の維持管理を行えることから、接続率も指標にします。	平成26年度 90

事業開始時からの状況変化等

上野管内の農業集落排水事業は、平成元年に「上之庄地区」から事業着手し、順次、整備を進め、その後、平成8年度に三重県が策定した「三重県生活排水処理施設整備計画(生活排水処理アクションプログラム)」に基づき、生活排水処理施設整備率の向上を目指して、公共下水道事業、農業集落排水事業等の集合処理施設の整備を進めてまいりました。市町村合併により、処理区の統合など、更に効率的、かつ、計画的に事業を推し進めるため、昨年度、この計画の見直しを行い、「伊賀市生活排水処理施設整備計画(伊賀市生活排水処理アクションプログラム)」を策定しました。上野管内の当事業による計画整備地区数は21処理区で、平成18年4月1日現在、14処理区が供用を開始しています。生活環境の改善、生産障害の解消等、整備を望む声が多く寄せられていることから、整備計画に基づき、順次、整備を推し進めたい。

評価	必要性	4	「伊賀市生活排水処理施設整備計画」に基づき、計画的、かつ、効率的に整備を推し進める必要があり、早期に事業効果を発揮するには、事業費の確保が不可欠である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	3		